

時 期	1 年 A 巡	単元	実習	教科名	実習_エンジン A	
科 目	自動車整備	教科書等 持参品	授業ノート		発行日	2025.4.1
総時限	16時限				教科担当	添田
必要時限	16時限					後藤

指導教員の実務経験	該当	非該当
自動車整備士として、実務経験がある教員によりガソリンエンジンの構成、構造について指導する。		

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）
①エンジンに触れ、各装置の名称、役割、作動を理解する。
②日本語による説明にて内容を理解する。
③教材の分解を通して、工具の取り扱い、安全作業を理解する。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）
①エンジンの各部の名称を覚える。
②エンジンの各部の取り扱いを覚える。
③エンジンを動かすのに必要な構成部品から日本語を理解する。

学習評価（期末試験での主な試験項目）
テキスト内容から出題する問題に、日本語で解答する。
エンジンの構成部品名称を日本語で解答する。

準備学習
特になし

2025年 授業計画

[illegible]

時 期	1 年 B 巡	単元	実習	教科名	実習_エンジン B		
科 目	自動車整備	教科書等 持参品	授業ノート			発行日	2025.4.1
総時限	14時限					教科担当	添田
必要時限	14時限						後藤

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、エンジン整備の実務経験がある教員によりエンジンの構成、構造について指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ①エンジンに触れ、各装置の名称、役割、作動を理解する。
- ②日本語による説明にて内容を理解する。
- ③教材の組立を通して、工具の取り扱い、安全作業を理解する。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ①エンジンの各部の名称を覚える。
- ②エンジンの各部の取り扱いを覚える。
- ③エンジンを動かすのに必要な構成部品から日本語を理解する。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

テキスト内容から出題する問題に、日本語で解答する。
エンジンの構成部品名称を日本語で解答する。

準備学習

特になし

2025年 授業計画

[illegible]

時 期	1 年C巡	単元	実習	教科名	実習_エンジンC		
科 目	自動車整備	教科書等 持参品	授業ノート			発行日	2025.4.1
総時限	16時限					教科担当	添田
必要時限	16時限						後藤

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、エンジン整備の実務経験がある教員によりエンジンの構成、構造について指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ①エンジンに触れ、各装置の名称、役割、作動を理解する。
- ②日本語による説明にて内容を理解する。
- ③計測作業を通して、計測機器の取り扱い、安全作業を理解する。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ①エンジンの各部の名称を覚える。
- ②エンジンの各部の取り扱いを覚える。
- ③エンジンを動かすのに必要な構成部品から日本語を理解する。
- ④計測機器の取り扱い、測定方法を覚える。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

テキスト内容から出題する問題に、日本語で解答する。
エンジンの構成部品名称を日本語で解答する。
エンジンの構成部品の測定。

準備学習

特になし

時 期	1 年C巡	単元	実習	教科名	実習_エンジンC		
授業概要（時限ごとの主な授業内容）					教科書、資料、備品類		
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量	
1	実習導入、概要説明				授業ノート		
					シリンダ・ヘッド		
2	エンジン構成部品の構造説明 1				シリンダ・ブロック		
					ピストン		
3	エンジン構成部品の構造説明 2				コンロッド		
					スケール		
4	エンジン構成部品の構造説明 3				ノギス		
					マイクロ・メータ		
5	測定機器の取り扱い・測定方法説明および測定 1 ピストン、コンロッド				インナ・マイクロ・メータ		
					ダイヤル・ゲージ		
6	測定機器の取り扱い・測定方法説明および測定 2 ピストン、コンロッド				シリンダ・ボア・ゲージ		
					ストレート・エッジ		
7	測定機器の取り扱い・測定方法説明および測定 3 シリンダ・ヘッド				シクネス・ゲージ		
8	測定機器の取り扱い・測定方法説明および測定 4 シリンダ・ヘッド						
9	測定機器の取り扱い・測定方法説明および測定 5 シリンダ・ブロック						
10	測定機器の取り扱い・測定方法説明および測定 6 シリンダ・ブロック						
11	測定機器の取り扱い・測定方法説明および測定 7 シリンダ・ブロック						
12	習熟および期末試験対策 1						
13	習熟および期末試験対策 2						
14	習熟および期末試験対策 3						
15	期末試験						
16	期末試験						

時 期	1 年D巡	単元	実習	教科名	実習_エンジンD	
科 目	自動車整備	教科書等 持参品	授業ノート		発行日	2025.4.1
総時限	1 2時限				教科担当	添田
必要時限	1 2時限					後藤

指導教員の実務経験		該当	非該当
自動車整備士として、エンジン整備の実務経験がある教員によりエンジンの構成、構造について指導する。			

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）	
①電子制御装置のセンサ、アクチュエータの名称、役割、作動を理解する。	
②日本語による説明にて内容を理解する。	
③測定作業を通して、測定機器の取り扱いを理解する。	

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）	
①エンジンの始動前点検を覚える。	
②センサ、アクチュエータの名称、役割、作動を覚える。	
③センサ、アクチュエータの着脱、取り扱いを覚える。	
④回路図を読み取れるようになる。	
⑤電子制御に必要な構成部品から日本語を理解する。	

学習評価（期末試験での主な試験項目）	
テキスト内容から出題する問題に、日本語で解答する。	
センサ、アクチュエータの名称、役割、作動を解答する。	
測定機器を用いて、装置の信号を測定する。	

準備学習	
特になし	

2025年 授業計画

[illegible]